

Be The Inspiration

Rotary International District 2760

インスピレーションになろう

5

2019 MAY

2018-19 ガバナー月信



あなたの街でロータリーを！
あなたの街からロータリーを！

CONTENTS

- 2 …… 表紙のおはなし
- 3 …… ガバナー便り
- 5 …… ろーたりーぱっちわーく
- 9 …… 新着ニュース 他



インスピレーションになろう

表紙の おはなし

文：星野信利 西名古屋分区分区幹事（名古屋中RC）



「飛翔」

1958年名駅（桜通口）に「青年像」（野々村一男作）が設置され伸びゆく青年都市名古屋のシンボルを果たしました。1984年桜通線工事で移転され現在は名城公園にあります。変わって1989年デザイン博の際現在の「飛翔」（伊井伸作）が設置され、更に発展を続ける名駅のシンボルを30年間果たしました。巨大ビル群を脇に従えた存在感は見事です。ただし「飛翔」もリニア開通に伴う駅前再整備により移転予定です。次はどんなシンボルになるのでしょうか。



「今度の休みは栄に行こう」

名古屋市民にとって慣れ親しんだ盛り場はやはり栄です。名駅に追い上げられて苦戦していたが老舗百貨店丸栄の閉店とか中日ビルの建替とか久屋公園の改修とか再開発が目白押しに計画されており、何年か先には「新しい栄」が実現するでしょう。期待する反面寂しくもあります。長年楽しませていただき有り難う。

国際ロータリー 第2760地区
ロータリークラブ会員の皆様へ

The letter
from
Governor
ガバナー便り

令和元年、おめでとうございます。

元号が新しくなり、日本全体が新しい風に包まれたように感じます。天皇陛下の譲位に伴ってですから、おめでたいという雰囲気が強いのかと思っております。

この令和という言葉の響きは、私は好きです。どちらかというか平安の時代の元号の響きにも似た感じがするのです。かつて明治は遠くなりにはけり、と言われていましたが、いまや昭和は遠くなりにはけり、でしょうか？

ときはうつろい、ひとかわり、とも言いますが、嬉しさの傍ら少々の寂しさも感じるのは、私に老齢化が進んでいるのかとも思っています。

R I 第2760地区において、私が令和時代における最初のガバナーということになります。昭和から平成に元号が変わった30年前、1988-89年度の平成時代最初のガバナーは、豊橋ロータリークラブの高沢隆ガバナーでした。

奇しくも豊橋ロータリークラブの高沢隆ガバナーから始まった平成時代が、同じ豊橋ロータリークラブの私がガバナーで終わるので、偶然とはいえ何かを感じます。

この30年で世の中も大きく変わりましたが、ロータリー活動も大きく変わってまいりました。そしてさらに大きな変化をしようとしています。

先月行われました規定審議会では、様々な決議が行われ、今後のロータリー活動に大きな影響を及ぼすものと思っております。

詳細は、審議会に出席されていた江崎柳節 P G による解説が、5月15日のクラブリーダー研修会議で行われます。

重要な講話なので、必ず各クラブから少なくとも1名は参加をしてくださいと各クラブに連絡してありますので、クラブの代表の方の出席をお待ちしております。

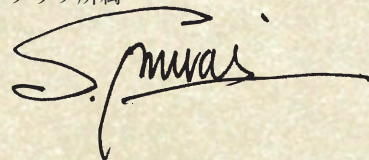
さて、私の年度もあと2か月となりました、ビジターとしてのクラブ訪問は残り数クラブ、卓話に出向くクラブも残っており、創立周年祝い例会も含め、まだまだ地区内のクラブにお伺いする予定になっています。

一方で伊藤ガバナー年度が、地区研修協議会も終わり本格スタートしましたから、次年度の委員会活動も始まりだしました。伊藤年度の方針を受け止め、しっかりした委員会活動で伊藤年度を盛り上げていただきたいと思う次第です。

さらに来月には、いよいよハンブルクで国際大会が開催されます。現在149名の方の登録やガバナーナイトに180名ほどの申し込みを受けております。楽しいドイツでのひと時になればよいなあと思っています。

みなさん、令和の時代になっても、変わらず最後まで、分区内交流も含めよろしくお願いたします。

国際ロータリー第2760地区 2018-19年度ガバナー
豊橋ロータリークラブ所属



地区ホームページは[こちら](#)

ガバナーズウェブサイトは[こちら](#)

ロータリー その20 ぱっわく

村井ガバナー的まころ

再び例会で歌うについて考える

先回は例会で歌を歌うことについて書いたが、今回その中のロータリーソングの歌詞の内容について考えてみたい。

私が今年度のガバナー公式訪問で各クラブを訪れた時は、ほとんどのクラブが「奉仕の理想」をロータリーソングとして歌う例会であった。地区大会やPETSやIM、周年行事では、この「奉仕の理想」を歌う場面に多く出くわす。ロータリアンにとって、この歌はロータリーを代表する歌と考えているのか、今までの通例で歌っているのか定かではない。しかし、何だかロータリーの公式ソングと言うか、国歌や校歌に対応するロータリー歌のように思われているようにも感じる。

奉仕の理想と言う言葉は“The ideal of service”を米山梅吉翁が訳されたものだが、手続要覧の中では数年前に奉仕の理念と日本語訳が変更された。しかしこの歌のタイトルまでは変わらなかったが、当然であると思っている。

理想と理念の違いは、その折にも多く論じられたが、私は一般的な考えとして、理想の方が明日と言うか夢があるように思っている。であるから、奉仕の明日以降に実現する夢の姿のようなものが、奉仕の理想と言う存在だと考えているが、皆さんの感想はどうであろうか。

「奉仕の理想」に続いて多かったのが、と言ってもかなり少数であったが、「我らの生業」である。私は個人的にはこの歌が大好きである。

特に二番の歌詞が良い。数クラブで二番まで歌っていただいた、感謝している。

奉仕に集える我らは望む 正しき道に果をとると
人の世 挙りて 光を浴みつ 力を合わせて 争い忌むを
おおロータリアン 我らの集い

この歌詞の中で、正しき道に果をとる、とある。つまり職業奉仕としての倫理観を持って言うことである。私たちの生業においては、不正やごまかしをしないで、真っ正直に商売の道に励み、正しい利益をあげなさい、と言うことであると解釈している。

さらに人の世挙りて光を浴みつと続く。

挙りてとは、すべての人々が一人残らずと言う意味である。讚美歌に「もろびとこぞりて」とあるし、こぞってご応募くださいと言う表現もあり、今でも使われている日本語である。つまり、世の中のすべての人がその恩恵を受けて、光に包まれるように、幸せになるように、ということであろう。

さらに、争い忌むをと続いていく。これは単に戦争を忌み嫌うだけでなく、商売上の争いをせずに同業者は足を引っ張り合う相手ではなく、力を合わせてその生業で世の役に立とうということと私は思っているが、そこまで考えることは出来ないであろうか。

本年度の蒲郡での地区大会第一日目に、この「我らの生業」の一番二番を開会時に会場で歌っていただいた。初めて歌う方も多くて戸惑いもあったと思うが、皆さん元気よく歌っていただき、とても良かったと思っている。

この地区大会に出席されていた私の同期ガバナー数名の方が、この歌詞の素晴らしさを感じ取られ、自地区の地区大会で「我らの生業」を二番まで歌われたそうだ。私としてはとても嬉しい話である。

この他にも、「それでこそロータリー」の二番・三番も、なかなか良い歌詞である。ここでは二番三番の歌詞のみ紹介しておく。

(二番)

笑顔笑顔で 語り合おうよ 心心で 結び合おうよ
みんな世のため 働き合おうよ それでこそローローロータリー

(三番)

どこの国にも 友が居るよ みんな一つの 輪になろうよ
同じ心で 親しみあおうよ それでこそローローロータリー

歌詞と言うのは、一番だけでなく、二番なり三番なり、そのすべての歌詞で一つの文学が成り立っていると思う、一度ゆっくりと歌詞を読んで欲しいと思う次第である。

RID2760 2018-19 ガバナー 村井 總一郎

ロータリー その21 ぱっわく

村井ガバナー的まころ

四つのテスト について考える

国際ロータリーの大きな方向性の変化の中で、中核的価値観やビジョン声明などの解説が多くなってきている。職業奉仕という概念が薄くなってきていることは、今までに書いてきた。職業奉仕を学ぶことは倫理観を養うことになり、その根幹には四つのテストがあると私は教わってきた。

今回は、日本国内のロータリークラブで、今なおロータリアンの意識に深く根差している「四つのテスト」について考えてみる。

28年前に私がロータリークラブに入会した時に比べると、四つのテストの唱和をするクラブや、四つのテストの歌を歌うクラブが増えたように思う。事実、新しくできたクラブでは唱和するところが多いし、四つのテストを掲示しているクラブも多くなっている。

地区の職業奉仕委員会の方が、各クラブの職業奉仕委員長さんが集まるクラブ委員長会議で職業奉仕月間の活動の一つとして、四つのテストの唱和をお願いすることを続けてこられたことも大いに影響をしていると思う。

さらに地区の職業奉仕委員会が委員長会議において行うアンケートでも、四つのテストを唱和するクラブが増えてきている。しかし、創立年度の古いクラブの方が、歌も唱和もされていない傾向はあるようだ。

この四つのテストは、ロータリアンとしてしっかり理解する必要があると思う。かつては、四つのテストを空で言いやすいように、その頭文字をとれば「し・み・こ・み」となっているので、頭に浸み込ませてくださいとお願いしていた時期もあったが、今は歌のおかげなのか、かなりの人が暗唱できると私は思っている。

さて四つのテスト内容であるが、その成り立ちや言葉の意味合いは、書籍や講演集、ネット掲載など多くの解説があるので、そちらを参考にいただければよいと思う。

数年前に私の書いた小冊子「超入門 職業奉仕の入り口」の内容も参考にしていたければうれしく思う。そこには、あくまでも四つのテストは職業奉仕として、企業倫理について考えてみることから始めるのが良いと書いておいた。

ロータリアンとしての高潔性と四つのテストを結びつけて欲しいとは、私は思っていない。また、クラブの奉仕事業の基礎にこのことを置くことが重要とも考えていない。あくまでも、ロータリアン個人がおこなう事業の倫理として、必要だと考えている。

この四つのテストは、まず真実かどうかを問いかけている。私はこのことはとても重要であると考えている。それを踏まえて2つ目以降の、みんなに公平か・好意と友情を深めるか・みんなのためになるかどうか、これらはすべて行動の影響について問いかけているのではないだろうか。

言い換えると、1つ目の真実かどうかは、私にはすべてにおける大前提のように思える、ということである。これは嘘や偽りはないか、ということ問いかけているのであるが、要は「真^{まこと}ですか」との問いかけだと私は考えている。

すべからく、真（誠でもよい）でなければ、大義が立たない、大義がなければ周りの人に理解してもらえないし、協力が得られないことになる。これは職業の上であっても、社会奉仕活動の上でも、重要だと思う。

つまりは、自分の利益のため、自己満足のためにやっているのではなく、多くの人に利益をもたらせるかどうかであると思う。さらに言えば、個人の損得勘定を入れるのは、もってのほかである。とにかく自分が可愛いのが人間であるが、ロータリアンとしては超我の奉仕で活動すべきであると思う。

私は真実ということが嘘でないこととということだけでなく、損得よりも善悪での判断ができているかどうかということも、真実かどうかの根幹にあるとも思っている。

RID2760 2018-19 ガバナー 村井 總一郎

新着情報をホームページ(HP)で公開しています

各種お知らせをはじめ定期配信コンテンツは、ガバナー月信発行に合わせHPにて更新します。各バックナンバーも閲覧しやすくなりました。

<https://www.rotary2760.org/g18-19/>

▼コンテンツタイトルをクリックするとリンク先PDFを開きます▼

定期配信

■ガバナー月信サイト

村井ガバナーのコンテンツやブログを掲載
メニュー>ガバナーズウェブサイト(各ページへ)

■ハイライトよねやま

メニュー>月次報告 (PDF)
vol.229 2019/4/12発行

■コーディネーターNEWS

メニュー>月次報告 (PDF)
2019年5月号 2019/4発行

■財団室ニュース

メニュー>月次報告 (PDF)
2019年5月号 2019/3/28発行予定

■文庫通信だより

メニュー>月次報告 (PDF)
vol.376 2019/4/25発行

ロータリー文庫より

これまで文庫通信につきまして、毎月25日発行しておりましたが、より厳選し、今後は隔月の「偶数月」に発行することとなりました。次号376号の発行・掲載は、6月25日(月信7月号)となります。

■風の便り

メニュー>月次報告 (PDF)
vol.8 (通刊56号) 2019/4/5発行

■会員数と出席率

メニュー>月次報告 (PDF)
※2019年4月度分は5月中旬以降の配信となります。

お知らせ・お願い

■ガバナー候補推薦について

今年度の推薦は終了しました。

■各種賞・表彰の概要について

メニュー>お知らせ
「意義ある奉仕賞(旧意義ある業績賞)」の地区募集は終了いたしました。

■立法案提出のお願い

今年の提出期限は終了しました。

■WFFレポート

メニュー>月次報告
WFF参加報告書をHPに公開しています。ご覧下さい。

■地区大会レポート

メニュー>月次報告
地区大会参加報告書をHPに公開しています。ご覧下さい。

■青少年交換のお願い

今年の募集は終了しました。ご協力有り難う御座いました。

活動報告/その他更新記事

「青少年奉仕月間」によせて

青少年奉仕委員会委員長 岡田 雅隆

ガバナーやスタッフのブログも
ガバナーズウェブサイトで更新中!

■分区内交流だより

本年度は、他クラブ例会への積極的参加を推進しています。

■地区委員会報告

20委員会全ての活動情報を
随時更新しています。



最新情報の取得はメールマガジンが便利です!
最新記事リストはメールマガジンでも配信します。リストをクリックするだけで
閲覧したいページをブラウザで展開します。是非、活用ください。

